

令和6年度障害者職業訓練推進交流プラザについて

令和6年11月1日（金）にビジョンセンター品川にて、障害者職業訓練推進交流プラザを開催いたしました。

○開催の目的

障害のある方の職業訓練を実施している、または検討している施設などの方にご参加いただき、職業訓練上特別な支援を要する障害のある方に対する実践的・先導的な職業訓練の取組みについての意見交換、情報交換などを行っていただくことにより、効果的な障害者職業訓練の推進を図ることを目的としています。

○内容：

【行政説明】

- ・障害者人材開発施策の現状と今後の課題について（厚生労働省）

【事例発表】

- ・職業訓練指導員の人材育成について（埼玉県産業労働部産業人材育成課）
- ・専門訓練コース設置・運営サポート事業による支援を受けて（岐阜県立障がい者職業能力開発校）
- ・障害者委託訓練に係る取組みについて（新潟県産業労働部雇用能力開発課）
- ・デジタル技術を活用した訓練の取組について（吉備高原障害者職業能力開発校）

【訓練技法等の紹介】

- ・指導技法等体験プログラム（クラウド活用訓練コース）の取組について（中央障害者職業能力開発校）

【グループ別検討会】

次のテーマごとにグループに分かれて討議。

- ・障害者職業能力開発校等における精神障害者等の対応
- ・一般の職業能力開発校等における障害者全般への対応
- ・障害者の多様なニーズに対応した委託訓練の運営



行政説明の様子



事例発表の様子

行政説明では、厚生労働省から障害者雇用の現状、障害者人材開発施策の現状、機構営障害者校による職業訓練に関する指導技法等の開発・普及等について説明がありました。

事例発表では、埼玉県産業労働部産業人材育成課より、職業訓練指導員の人材育成について、岐

阜県立障がい者職業能力開発校より、専門訓練コース設置・運営サポート事業の活用について、新潟県産業労働部雇用能力開発課より障害者委託訓練の取組についてご発表いただきました。また、当機構が運営する吉備高原障害者職業能力開発校よりデジタル技術を活用した訓練の取組とその成果について発表しました。

訓練技法等の紹介では、同じく当機構が運営する中央障害者職業能力開発校より、指導技法等体験プログラム（クラウド活用訓練コース）の取組を紹介しました。

グループ別検討会では、「障害者職業能力開発校等における精神障害者等の対応」、「一般の職業能力開発校等における障害者全般への対応」、「障害者の多様なニーズに対応した委託訓練の運営」の3つのテーマ毎にグループ分けを行い、参加者間で各施設の状況や苦慮している点、工夫点等を交えながら意見交換、情報交換を行いました。その後、各グループから意見交換等の概要をご発表いただき、グループ間での情報共有を行いました。

また、当機構の研究成果物（マニュアル等）を展示スペースに配置し、休憩時間等に参加者の皆様に自由にご覧いただきました。

○参加者：

112名（会場：31名 オンライン：81名）

○アンケート有用度（今後の業務に参考となった）：

94.4%

○参加者の意見・感想：

「他校の取り組み、関係機関との連携等大変参考になりました。」

「ドローン、VR他今後の訓練の可能性に触れることができた。」

「今後、指導技法体験プログラムにぜひ参加したい」

「遠方への出張は難しいので今後もオンラインで参加できる研修の開催をお願いしたい。」

など



グループ別検討会の様子



研究成果物展示の様子

今年度も多数の方にご参加いただきましたこと、御礼申し上げます。